

### 法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	135,502,040	123,108,399	12,393,641
		経常経費寄附金収益	140,000	140,000	0
	サービス活動収益計(1)		135,642,040	123,248,399	12,393,641
	費用	人件費	98,206,712	90,850,134	7,356,578
		事業費	15,755,152	14,577,193	1,177,959
		事務費	11,931,112	11,762,126	168,986
		減価償却費	7,124,853	6,917,045	207,808
国庫補助金等特別積立金取崩額	-200,000	-16,666	-183,334		
サービス活動費用計(2)		132,817,829	124,089,832	8,727,997	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		2,824,211	-841,433	3,665,644	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	4,204	5,707	-1,503
		その他のサービス活動外収益	912,637	883,104	29,533
		サービス活動外収益計(4)	916,841	888,811	28,030
	費用	その他のサービス活動外費用	920,844	0	920,844
		サービス活動外費用計(5)	920,844	0	920,844
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		-4,003	888,811	-892,814	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			2,820,208	47,378	2,772,830
特別増減の部	収益	その他の特別収益	4,440	4,865,058	-4,860,618
		特別収益計(8)	4,440	4,865,058	-4,860,618
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,000,000	-1,000,000
		特別費用計(9)	0	1,000,000	-1,000,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)		4,440	3,865,058	-3,860,618	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			2,824,648	3,912,436	-1,087,788
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		-38,092,680	-41,005,116	2,912,436
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		-35,268,032	-37,092,680	1,824,648
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		8,000,000	1,000,000	7,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		-43,268,032	-38,092,680	-5,175,352